



1. 5. 7
統合幕僚監部

(お知らせ)

ロシア海軍艦艇の動向について

5月5日(日)午前11時頃、海上自衛隊第5護衛隊所属「こんごう」及び第12護衛隊所属「うみぎり」(呉)が、下対馬の南西約220kmの海域を北東進するロシア海軍スラバ級ミサイル巡洋艦を確認した。

同日午後20時頃、海上自衛隊第12護衛隊所属「うみぎり」(呉)及び第4航空群所属「P-1」(厚木)が、下対馬の南西約220kmの海域を北東進するロシア海軍ステレグシチー級フリゲート、キロ級潜水艦及びイゴリ・ベロウソフ級潜水艦救難艦の合計3隻を確認した。

また、5月6日(月)午前6時頃、海上自衛隊第2掃海隊所属「たかしま」(佐世保)及び第4航空群所属「P-1」(厚木)が、下対馬の南西約210kmの海域を北東進するロシア海軍ロプチャーI級戦車揚陸艦を確認した。

その後、これら5隻の艦艇が対馬海峡を北上し、日本海へ向け航行したことを確認した。

なお、これらの艦艇は、4月24日(水)及び4月26日(金)に対馬海峡を南下した艦艇と同一である。

スラバ級ミサイル巡洋艦(011)



ステレグシチー級フリゲート(333)



キロ級潜水艦



イゴリ・ベロウソフ級潜水艦救難艦



ロプチャー I 級戦車揚陸艦(066)

